



いつまでも快適に、この街で暮らそう。
あなたのための情報紙をお届けします。

いつでも、頼れる「足」があるということ。
公共交通の有無は、街の暮らし心地に直結します。

「春日井の公共交通を、利用者の皆さんと
末長く一緒に支えていきたい」
そんな思いから、情報紙『move! かすがい』を
発刊することといたしました。

本紙を通じて、日々のおでかけについて、
そして今と同じように公共交通が使える、
春日井の未来について、考えてみませんか。

日々のおでかけに 『move! かすがい (ウェブアプリ版)』を!

実証期間

2023.1/18 — 2024.3/31

『move! かすがい』でできること



楽しく便利に
おでかけが変わる!
インストール不要で
ご利用はお手軽です。

アクセスはこちらから

move! かすがい

検索



スマホ一つで、おでかけをぐっと便利に。
シティバス定期券の購入や公共交通の経路検索、
協賛店舗のお得な特典など、毎日のお出かけを
楽しく便利にする専用webサイトです。

シティバス デジタルチケット

いつでも、どこから
でも購入できます!
降車時に提示する
だけでOKです。

※種類によって提示方法が
異なります



協賛店舗で オトクな特典!

シティバス定期券や
お試しクーポンのご
提示で、お得な特典
が!



オンデマンド 交通・配車予約

ウェブアプリからの
ご予約で、最適ルート
で目的地へとお送り
します。

※オンデマンド交通は、牛山・
鷹来地区及びニュータウン
地区対象のサービスです。
※通常タクシーも呼び出し
できます



ルート検索・ 周辺地図

公共交通機関での
最適ルート提示や、
地図上での周辺情
報チェックが可能。



特集 春日井の春 再発見

いよいよ、待ち焦がれた春がやってきました。
『move! かすがい』創刊特集では、
マイカーに頼らず、公共交通機関を
利用した楽しいおでかけを
皆さまにご提案します。

※営業時間・定休日は変更となる場合がございます
※本紙持参特典の有効期限は、2023年4月30日までです



春日井市で唯一、クラフトビールを醸造・販売するお店に並ぶのは、12種類のカラフルなボトルたち。個性豊かな味わいは楽器の音色に喩えられ、各ビールの名前になっています。春にぴったりの色をしたこちらのボトルは、ピーツ由来のピンク色が特徴的な『マリンパ』。IPAと呼ばれるホップを大量に使用した人気のほろ苦ビールです。演奏家さんを招いて、定期的に敷地内でコンサートも開催されています。

住所 春日井大手町西町 1-2-7
電話番号 080-4867-0322
営業時間 11:00-20:00
定休日 日曜、月曜
本紙持参特典 瓶ビール2本以上購入で
カップビール1杯(210ml)サービス

シティバス 東南部線

朝宮公園北
バス停から徒歩約2分

徒歩で
約15分

タロンカフェ



“Talon Cafe”の看板が映える、すっきりとした外観の建物に足を踏み入れてみれば、そこは解放感ある吹き抜けの広がる、くつろぎの空間。優雅で美味しいひとときがあなたを待っています。

住所 春日井市八田町 6-6-11
電話番号 0568-37-3889
営業時間 ※店舗にお問合せ下さい
定休日 ※店舗にお問合せ下さい
本紙持参特典 ランチをご利用の方にミニデザートサービス

シティバス 南部線 名鉄バス

八田
バス停から徒歩約6分

シティバスで約22分
または名鉄バスで約11分



令和4年3月、サボテンをモチーフとした遊具広場がオープンし、ご家族連れにもいっそう嬉しかった朝宮公園。『ミストラル』や『バタフライブルワリー』からほど近いので、お店で気に入ったパンやビールを買って、そのままお花見にふらりと公園へ……そんなおでかけも素敵ですね。

シティバス 東南部線

朝宮公園南・朝宮公園北
バス停から徒歩約1分

北門から
徒歩で約2分

東門から
徒歩で約7分

朝宮公園

正門から
徒歩で約1分

ミストラル 朝宮公園前店

朝宮公園に面してお店を構える、街中のパン屋さん。お店に並ぶのは、「お腹いっぱい食べてほしい」とのこだわりで焼き上げられた、ボリュームいっぱい、お値段ひかえめなさまざまなパン。惣菜パンが人気で、なかでもハンバーガーは、10分ほどで焼き立てを提供してくれます！

住所 春日井市朝宮町 3-19-9
電話番号 0568-29-6804
営業時間 8:00-18:00
定休日 日曜、第2月曜、第4月曜
本紙持参特典 会計10%OFF

シティバス 東南部線

朝宮公園南
バス停から徒歩約2分

シティバスで
約15分

えきなか立ち呑み STAND



2023年3月16(木)、17(金)、18(土)の3日間、JR春日井駅の通路に市内の人気飲食店の屋台が集結し、美味しい料理やお酒を販売します！まるでデハ地下のように名店の味が一同に揃うなんて、なんともオトクな気分ですね。その場で「立ち呑み」してもよし、お持ち帰りにして「うち呑み」してもよし。1日の行楽の締めにぴったりのイベントです。ここでお気軽に立ち呑みのお店を見つけて、実店舗の方にもぜひ足を運んでみてください！

住所 春日井市上条町1(JR春日井駅通路)
電話番号 0568-81-4141(春日井市観光コンベンション協会)
営業時間 3月16日(木)、17日(金)16:00-20:00(予定)
3月18日(土)11:00-17:00(予定)
※各日とも売り切れ次第終了。
本紙持参特典 各日先着50名様にささやかなプレゼント(会場係員にお声掛けください)

JR 中央本線
春日井駅通路

春日井駅直結

密蔵院



比叡山を本山とする、天台宗の寺院。御朱印はご覧の兎(うさぎ)の他に、現在『ウクライナ支援御朱印』も選べます。

住所 春日井市熊野町 3133
電話番号 090-5049-6373
拝観時間 9:00-16:00
※3/20以降の御朱印受付時間はお問合せください
定休日 無休
本紙持参特典 兎の干支の御朱印 500円引き

シティバス 東南部線

熊野町
バス停から徒歩約15分

シティバス約9分
+徒歩約15分



白山神社

生命の根源である「水」を司る、白山(しらやま)神社。成功、縁結び、学業成就、身体健全など、願いを叶えたい方は、どうぞこの霊験あらたかなパワースポットへ。

住所 春日井市白山町 9-2
電話番号 0568-92-7888
拝観時間 参拝自由
※御朱印受付時間: 9:00-15:00
定休日 月曜

シティバス 東北部線

名鉄バス

庄名
バス停から徒歩約5分

シティバス
約15分
+徒歩約7分

g café Fujito

小学校跡をおどろくほどオシャレにリノベーションした施設「グルッポふじとう」内の、コミュニティカフェ。御朱印集めの締めくくりに、こんな小粋なお店はいかがでしょう。夜にお酒が楽しめるライブも、定期的に開催されています。

住所 春日井市藤山台 1-1
グルッポふじとう 1F
電話番号 0568-37-4919
営業時間 9:00-18:00
定休日 月曜
本紙持参特典 お会計から30円引き

シティバス 東北部線

名鉄バス

烏洞橋(からすぼろし)
バス停から徒歩約7分

徒歩で
約6分

シティバスで
約30分
または名鉄バスで
約15分

圓福寺

創建1300年を迎えた圓福寺のいま一番の見どころは、ご覧の仁王像を納めるべく、4年をかけて2021年に完成した壮麗な『仁王門』。境内には街を見渡せる展望台があり、毎年の初日の出には、ご来光を目当てに超満員となります。ですが展望台は24時間開放していますので、いつでもおでかけしても大丈夫ですよ！

住所 春日井市白山町 9-1-3
電話番号 0568-91-6500
拝観時間 9:00-17:00
※御朱印受付時間: 9:00-17:00
定休日 無休
本紙持参特典 御朱印100円引き

シティバス 東北部線

名鉄バス

円福寺前
バス停から徒歩約2分

高蔵寺駅

シティバスで
約15分

シティバスで
約20分

徒歩で
約2分

瑞雲寺

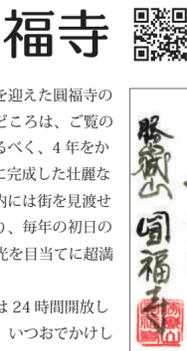
「より身近に仏様の教えを」と、誰もが気軽に参加できるワークショップやライブイベントなどに積極的に取り組む瑞雲寺。御朱印はこの通り、飛び出す絵本のような仕掛けにハッとさせられるものになっています。

住所 春日井市神領町 1-11-4
電話番号 0568-81-2310
拝観時間 10:00-16:00
※御朱印受付時間: 平日 10:00-16:00
定休日 無休(行事中、法要中にご対応できない場合があります)
本紙持参特典 先着100名様にペーパークラフトプレゼント

シティバス 東南部線

堀の内町
バス停から徒歩約5分

徒歩で
約15分



ふたご屋

高蔵寺駅近辺で腹ごしらえしたくなったら『珈琲と洋食 ふたご屋』へ。ランチは17時までやっているほか、お持ち帰り弁当(〜14時)も人気です。定番の味噌カツやチキンカツ、ミックスフライ等、洋食らしい洋食を満喫！

住所 春日井市 高蔵寺町
4-6-12 コスモビル 2F
電話番号 0568-51-3991
営業時間 7:00-20:30
定休日 日曜
本紙持参特典 1人900円以上の利用でコーヒー1杯サービス(グループで1枚提示でも可)

JR 中央本線

高蔵寺駅南口
徒歩約2分



読者アンケートご協力をお願い

今後の紙面作りの参考にさせていただくため、読者の皆さまのご意見、ご感想をお伺いするアンケートを実施いたします。QRコードを読み取っていただき、手続き一覧から『move! かすがい』アンケート」を選択し、画面の案内に沿ってご回答ください。

特別付録・シティバスお試し乗車券

お出かけのお供に！
切り取って
お使いください。



START!

春の行楽やお花見にぴったりのAコース。神社仏閣を巡って、「御朱印集め」を楽しむB・Cコース。あなたならどのコース？

『move! かすがい』(ウェブアプリ版)

アクセスして、ご自宅近くのバス停や、都合のよいダイヤなどを検索！

JR 春日井駅 Aコース

JR 春日井駅 Bコース



春日井の未来を育む 公共交通のあり方を模索

春日井市では今、未来への種が、少しずつ蒔かれています。ここでは、様々な経緯から「おでかけにやさしい街」に取り組んでいる、各地域の様子をレポート。次はあなたの地域かもしれません。



牛山・鷹来地区

北部オンデマンドバスの挑戦

より親しみやすく、乗りやすく

かつては定時定路線型のコミュニティバスが運行していた牛山地区ですが、道幅の狭い住宅地に近づけないため不便で利用率が低下していました。そのため、市民を中心に新たなサービスの検討が進められ、2021年から『北部オンデマンドバス』が運行を開始。好評の一方で「利用や予約が思ったようにできずに不便」と感じる市民も多いという課題が判明しました。

ヒアリングから、改善へ

そこで今年度は新たな取り組みを開始。7月に、関係者（既存乗客やドライバー、電話オペレーター）へのヒアリングによる、現状調査を行いました。調査対象者の一人、ドライバーの奥村さんは「初めて利用する人がその後も利用し続けるかどうかは、路線バスやタクシーとは違う、北部オンデマンドバスの特性をご理解いただけるかどうかにかかっていると思います。また、『乗合』が増えれば、もっと多くの市民に使っていただけます」と語っています。

調査の結果を受けて市では、利用・予約のコツや、友達との乗り合いの楽しさを紹介するチラシを作成。11月に地域住民の皆様へ配布しました。今後もさらに、このサービスがいつそう便利に使われるよう、検討を続けていきます。



サービスは始まってからが肝心。改善を繰り返して、だんだん地域に馴染んでいく...ということじゃな。

八田朝宮区

公共交通ワークショップ開催

座談会で『おでかけマップ』作成

市役所や市民病院をはじめ、様々な商業施設が点在し、複数の路線バス移動によってJR春日井駅、JR勝川駅も利用可能という、他地域と比べて便利な割にバスなどの公共交通利用者が多くない八田朝宮区。確かにクルマは便利ですが、いざ乗れなくなった時に、急に不便になっては困ります（春日井市の70歳以上の高齢者のうち、約6割がクルマ移動です）。そこで、クルマ利用からはなれたときにも身近な地域に楽しくおでかけするコツを共有するため、地域の老人会の方々などを対象に『これからのおでかけを考える座談会』を開催しました。

いただいた情報をもとに、八田朝宮区における『おでかけマップ』が作成されました。



地域の方々に、クルマ以外の移動手段に徐々に慣れていただく。そのためにワークショップが開催されたのね。

高蔵寺ニュータウン

大学との連携で 増える地域の足

全年齢層に交通サービス提供めざし

ピーク時に比べ2割ほど人口が減り、高齢化も進む高蔵寺ニュータウン（以下『ニュータウン』）。市では「免許返納が増えてくれば、日々の移動手段が大きな問題に」と考えました。そこで名古屋大学の交通の専門家の方々と協力して、市と大学の共同による取り組みが始まりました。

新技術や新サービスを徐々に導入

高齢者の多い石尾台地区では、地元有志の方々が設立したNPOを主体として、自宅からご近所までを移動できるサービスを開始。車両は電動ゴルフカートの改造車で、将来的にはハンドルを握らなくても動かせるよう、名古屋



大学開発の自動運転機能も付

いています。徐々に利用者も増え、「買い物、通院、バス停までの坂道が大変」という方々の足として活用されています。

また、ニュータウン全域で『オンデマンド乗合サービス』を実験中。タクシーのように目的地のすぐ近くで乗り降りでき、他のお客さんと『乗合』をすることで、タクシーより運賃が安く済むのが特徴です。名古屋大学の金森先生は「新しい技術を使うことで、従来の交通手段では実現できなかった様々なサービスを、ひいては『だれもが交通に困らない街』を実現できることでしょう。ニュータウンがそのモデルになり、全国に広がっていくとよいですね」と語ります。



大学の門戸を叩いたことで、新しいサービスが生まれたんだね。まずは実験から、徐々に利用者を増やしていくというの、大切なポイントかな。

かすが台団地

名鉄バスの小型車両実験開始

市民の声 きっかけに

造成されて約50年。かすが台団地では高齢化が進み、買い物や通院等の移動が不便になってきたとの声があがっていました。

そうした中、住民の一人が「今のうちから将来の移動手段を考えよう」と声をあげ、8名のメンバーからなる『交通対策検討委員会』を立ち上げることに。月1回の会合を開き、先進事例を集めたり、団地住民への全戸配布アンケートを行ったりと、手づくりの活動を進めてきました。ここに春日井市も参加し、名鉄バスを引き合わせるかたちで、名鉄バスによる小型車両を使用した実証実験運行が始まることになったのです。



一人ひとりの声が集まって実験運行にたどり着いたなんて、とっても心強いし考えさせられるわね。

創刊のメッセージ

鉄道や、路線バス。地域によっては、オンデマンド交通などを備えた春日井市。「全ての地域が都心並みに便利」というわけではないけれど、幸いなことに、私たちのまちは、「クルマに過度に依存しなくても快適に暮らせるまち」へと成長できるポテンシャルを備えています。

しかし、その一方で、クルマ依存の傾向も強く、今後いつそのクルマ社会に

なる懸念も。このまま公共交通を使う人が減ってしまうと、まちの強みであるいろいろな交通手段は、いずれなくなってしまいます。

そうさせないためにも、将来に渡り公共交通が使える未来を、私たちと、紙面を通じて一緒に考えましょう！「おでかけにやさしい街」春日井！の実現をめざして。

『move! かすがい』編集部